

来週の「売り物」記事はこれ



2014年12月26日号

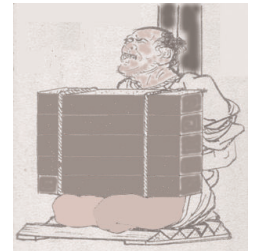
毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

拉致、拷問…… 収容者、元看守が告発！

グアンタナモ米軍収容所の闇 28日（日）



キューバにある米海軍基地グアンタナモ。カリブ海に面したこの地がにわかに注目を集めています。米上院情報特別委員会がまとめた「報告書」がきっかけです。こう記されています。<米中央情報局（CIA）がテロ関連情報を入手するために、世界各地でテロ容疑者を拘束し、過酷な尋問を繰り返していた>。「自由」を最大の価値に掲げる国家が手に染めていた非人道的な行為——。テロ容疑者らが連行された場所というのが、グアンタナモです。司法的な手続きを一切踏むことなく、いまも132人が収容されています。グアンタナモで何が行われてきたのかについては、「機密」という名のもとに厚いベールに覆われています。そうしたなか、ベテラン外信記者が元収容者だけでなく、元看守の取材にも成功、グアンタナモの実像に迫りました。話題必至の本格ルポをお届けします。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

連載「この国はどこへ行こうとしているのか」

識者に聞く～巨大与党の下で迎える2015年

夕刊2面特集ワイド 1月5日（月）から5回



年末の衆院選を受け、戦後70年の節目の年である2015年は巨大与党の下で迎えることとなります。格差や貧困が問題化する社会・経済をどう建て直していくのか、安全保障のあり方をどうするのかなど、日本の将来を左右する政策が与党主導で進められていくことになりそうですが、この状況をどう考え、どう生き抜くべきなのでしょうか。宗教学者の山折哲雄さん、憲法学者の木村草太さん、経済学者の伊東光晴さん、作家の中島京子さん、映画監督の山田洋次さんにうかがいます。

第94回全国高校ラグビーフットボール大会開催

27日（土）～1月7日（水）

高校ラグビー日本一を競う「第94回全国高校ラグビー大会」（毎日新聞社、日本ラグビーフットボール協会など主催）は27日、東大阪市の近鉄花園ラグビー場で全国51代表が参加して開幕します。優勝候補筆頭は全国高校選抜、全国高校7人制に続く「高校3冠」を狙うAシード・東福岡（福岡）。対抗1番手はBシードながら抜群の仕上がりを見せる御所実（奈良）で、これに2連覇を目指す東海大仰星（大阪第2）と関東大会優勝の国学院栃木（栃木）のAシード2校が絡む構図となりそうです。このほか前回準優勝の桐蔭学園を県予選決勝で破った大型FWの慶応（神奈川）、府予選決勝で前々回優勝の常翔学園を倒して勢いに乗る前回4強の大阪桐蔭（大阪第3）、3年ぶり出場の京都成章（京都）、大阪朝鮮（大阪第1）、流通経大柏（千葉）なども注目されます。27日に開幕し、来月1日に8強が決定。3日に準々決勝、5日に準決勝、7日に決勝が行われます。毎日新聞は高校ラグーマンの熱い戦いを詳報します。




ニューイヤー駅伝2015 in ぐんま開催

元日（木）午前9時15分スタート



実力日本一の駅伝チームを決める「ニューイヤー駅伝2015 in ぐんま 第59回全日本実業団対抗駅伝競走大会」（日本実業団陸上競技連合主催、毎日新聞社など共催）が元日午前9時15分にスタートします。コースは群馬県庁前をスタート・ゴールとする7区間100キロ。出場チームは全国6地区の予選を勝ち抜いた37チームです。3連覇を狙うユニカミノルタはエースの宇賀地強選手から前回優勝メンバー6人に加え、今年の箱根駅伝で東洋大優勝に貢献した新人・設楽啓太選手がエントリー。日清食品グループはエース佐藤悠基選手、今秋の仁川アジア大会1万メートルで銀メダルを獲得した新人・大迫傑選手らを中心に王者奪回を目指します。前回2位のトヨタ自動車九州の今井正人選手、大会最多21回の優勝を誇る名門・旭化成の堀端宏行選手、トヨタ自動車の宮脇千博選手らの走りにも注目してください。レースの様子はTBS系列28局フルネットで生中継される予定です。新年の風物詩・ニューイヤー駅伝も毎日新聞でお楽しみください。

「女の気持ちをたずねて」 おんなのしんぶん面29日（月）

おんなのしんぶん 

脳性まひの障害がある堺市北区の辻本伊公子（いくこ）さんは、夫と二人暮らし。電動車椅子を使って、会議に出たり、料理をしたりと活動的に過ごしています。「普通に当たり前健常者と地域で生活できる社会を」と願っています。



衣・ユニバーサルファッション くらしナビ面27日（土）



4人に1人が65歳以上という時代を迎え、体が不自由な人や体形が変化した人でも無理なく着られる「ユニバーサル（普遍的な）ファッション」の必要性が高まっています。最近では、多様なサイズや、扱いやすいよう細かい工夫が施された商品も増えてきています。便利でおしゃれな服や機能性の高い下着などを紹介します。

新年企画「ガラスの天井・女性と政治」

くらしナビ面1月1日（木）から6回

1945年に女性が参政権を得てから70年。「女性の活躍推進」が盛んにいわれていますが、先の衆院選でも当選者に占める女性の割合は1割以下、地方議会での女性議員の割合も1割程度で、世界的にみても立ち遅れています。なぜ、政治への女性進出がこれほどまでに進まないのでしょうか。地方議会からその理由を探ります。



自分と意見やルーツが異なる人、社会的弱者やマイノリティーに対する攻撃が激しさを増しています。攻撃はインターネット上にとどまらず、現実社会でも顕在化してきました。新年の元旦から始める連載企画では、多様な価値観を受け入れられない日本社会のさまざまな現場をルポし、そこにどういった時代的背景があるのかに迫ります。そのうえで、自分と異なる「他者」と分かり合える社会、「他者」との共生をどうすれば実現できるのかを考えたいと思います。

特集「これまで・これから～戦後70年」 29日

ドイツは今年9月、過激派組織「イスラム国」の脅威にさらされたイラク北部クルド人自治区への武器供与に踏み切りました。戦後、周辺国との和解を目指し、右傾化や軍国化への懸念を生じさせないよう振舞ってきたドイツにとって、紛争地への武器供与は大きな政策転換でした。転機の内幕を中心に、敗戦国ドイツによる周辺国との和解の歩みや国際社会での役割の変化などを、29日付け朝刊の特集「これまで・これから～戦後70年」で描きます。

1月2日（金）の「来週の売り物記事」は休みます